

2013年4月28日
富山県歯科技工士会

テーマ：「私が歩んできた経営」
～道と術～

協和デンタル・ラボラトリー 木村健二

近年、歯科技工を取り巻く環境が大きく変化しています。この時代を生き抜くには何が必要でしょうか。時代の本質を見つめ、変化に柔軟に対応すること。必要な情報を取り、経営戦略を立て、戦術を行っていくこと。そして社員一人ひとりの力。会社経営は人材に大きく左右されます。この事実は自分の非力さに気づかされるたびに実感します。会社は社員一人ひとりに支えられ成り立っているのです。

今回、私が歩んできた28年間の会社経営を振り返り、私なりの意見を皆さんにお伝えしたいと思います。皆さんの経営に少しでも役に立てば幸いです。

2013年4月28日
富山県歯科技工士会

演題「 これからの技工はどう変わるか 」
～これからの技工製作と CAD/CAM・インプラント～

協和デンタル・ラボラトリー 木村 健二

CAD/CAMは今や私たち歯科に携わる者にとって必要不可欠なツールとなりました。では、機器を導入しさえすれば今後の道が拓けるのでしょうか？答えは、否、であると考えています。私は技工所向けの汎用機器の特長を最大限に生かし、時にはアウトソーシングのシステムを活用し、患者様とドクターに最も適した方法と素材をご提案できるよう努めていきたいと考えております。

当社においてもフルジルコニア症例の割合は増加しています。
今回は、技工士として時代変化に柔軟に対応していくためにはどうしたらよいのか、悩みながら歩んできた28年の経験をふまえお伝えします。

略歴

木村 健二

- 1980年 日本大学歯学部附属歯科技工専門学校 卒業
1984年 創業
1987年 (有)協和デンタル・ラボラトリー 設立
1999年 ITI (straumann)上部構造認定ラボ取得
2002年 日本大学歯学部附属歯科技工専門学校兼任講師
2004年 日本歯科技工学会認定士
2005年 デンツプライ三金公認セルコンインストラクター
2009年 (社) 日本口腔インプラント学会認定インプラント専門歯科技工士
2009年 日本歯科審美学会認定士

(有) 協和デンタル・ラボラトリー 千葉県松戸市新松戸 3-260-1

木村 健二

Tel. 047-343-2670

Fax. 047-343-2658

info@kyowa1.jp

<http://www.kyowa-dental.co.jp>